

## 全力でつくり上げた体育大会

校長 菅原 尚志

5月30日は、日差しが強く、気温の高い中での体育大会となりました。先週は肌寒い日もありましたが、今週に入って急に暑さが厳しくなり、まだ体が暑さに慣れていない時期でもあったため、例年以上に体調管理と安全面に配慮しながら実施しました。練習の段階から、こまめに休憩時間を設けて水分補給を行い、帽子の着用を呼びかけるなど、安全を第一に、生徒たちが力を発揮できるよう努めてきました。当日も、体調に気を付けながら行動する姿が見られ、安全への意識をもって取り組もうとする生徒たちの姿勢を頼もしく感じました。さらに今年度は、本校PTAと同窓会から、それぞれミストシャワーを寄附していただき、当日の生徒、保護者、地域の皆様の熱中症予防に活用させていただきました。こうした支えは、生徒たちが安心して活動に取り組む上で、大きな力となりました。



今回の体育大会に向け、先日の朝礼では、生徒たちに「団結・協力すること」、「あきらめずに努力・挑戦すること」、「安全に気をつけること」が、体育大会を成功させるために大切にしてほしいことだと伝えました。体育大会は、勝敗を競うだけの行事ではなく、学級や学年、学校全体で一つの目標に向かい、互いに支え合いながら取り組む過程に大きな意味があります。七中生の魅力の一つは、素直さと一生懸命に取り組めることです。練習が始まると、校内には掛け声や声援が響き、学校全体が活気づきました。最初は動きがそろわなかった場面でも、声を掛け合いながら練習を重ねる中で、学級のまとまりが少しずつ深まっていきました。また、競技に出場する生徒だけでなく、体育大会を支える係活動にも多くの生徒が責任をもって取り組んでいました。予行では、どの生徒も本番さながらに全力で取り組み、その姿に胸が熱くなりました。本番当日も、「勇往邁進」のスローガンの下、生徒たちの「全力」が随所に表れていました。仲間を懸命に応援する声、最後まであきらめずに取り組む姿、競技や演技を終えた後の晴れやかな表情から、この日まで積み重ねてきた努力が伝わってきました。競技だけでなく、準備や片付けでも進んで役割を果たそうとする姿が見られました。「全力」で取り組んだからこそ、喜びにも悔しさにも、すがすがしさがあるのだと思います。仲間とともに本気で取り組んだ経験は、生徒一人一人にとってかけがえのない財産になったことでしょう。練習や本番を通して育んだ団結力や、最後までやり抜く力を、これからの学校生活にもつなげてほしいと思います。



当日は、保護者の方や御家族、地域の皆様、卒業生など、577人の方が参観にいらっしゃいました。多くの方々に見守られ、応援していただけることは、生徒たちにとって大きな励みであり、学校にとっても大変ありがたいこと、心強いことです。一生懸命取り組む生徒たちの姿に、拍手や声援を送っていただき、会場全体が温かな雰囲気包まれていました。体育大会終了後の片付けの場面では、テント等の撤収に多くの保護者・卒業生の皆様が御協力くださり、円滑に終わることができました。こうした多くの方々の支えの中で、生徒たちは安心して力を発揮し、自分たちらしい体育大会をつくり上げることができたのだと思います。応援と御協力をいただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

## ふれあい自然教室に行ってきました。(1年生)



5月8日(金)、9日(土)に1年生が「ふれあい自然教室」に行ってきました。1年生が入学して約1か月。この宿泊行事は、中学校に入学したばかりの1年生の学級・学年の仲を深めることを目的に山梨県の山中湖へ行ってきました。1泊2日の間にリニア館、富士山ミュージアム等の見学や、ほうとう作り体験、風穴体験(富士樹海)、山中湖畔の散策などに取り組みました。

宿舎では、学級代表委員主催のレクリエーションがありました。クラスで大縄跳び、ジェスチャーゲームをして大変盛り上がっていました。2日間を通じて生徒同士の距離がぐっと縮まったように感じます。これからの学校生活を通じて更に関係を深めてください。



## 修学旅行に行ってきました。(3年生)



5月16日(土)から18日(月)まで、2泊3日の修学旅行で京都・奈良へ行ってきました。3日間、天候に恵まれ、気温は25度前後。奈良公園や京都市内をグループに分かれての散策は、帽子や日傘、水筒・ペットボトルなど熱中症対策を行っての取組になりました。

3日間、大きなけが等もなく、京都・奈良での班行動を通じて貴重な経験ができたと思います。また、移動の新幹線や宿舎の自由時間には、友達や先生と、カードゲームなどで交流するなど、生徒たちは、中学校最後の宿泊行事という特別な時間を満喫していました。



## 小学校の運動会を手伝いました。～ 運動会ボランティア ～



府中第七小学校、武蔵台小学校の運動会を手伝うボランティア活動を行いました。どちらの運動会にも多くの生徒がボランティアに参加してくれました。当日は、朝早くから集合して会場の準備を行い、競技中は、児童の見守り、競技の手伝い、駐輪場の整理などを行いました。

## デフバドミントン中学生交流会に参加しました。



5月2日(土)のデフバドミントンナショナルチームとの交流事業に、本校バドミントン部の生徒が参加しました。当日は、昨年の東京2025デフリンピック大会の女子ダブルスで金メダルを獲得した矢ヶ部 紋可選手らから聴覚障害や手話、デフリンピックなどに関するお話を聞きました。その後は、ナショナルチームの選手とペアを組んで、ゲーム形式でダブルスの練習などをしました。

